

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 441

2025年7月1日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

mail: info@9jou.jp

「大軍拡反対請願全国署名 6/30 現在」

宮城県内9条の会連絡会：242筆 他団体：960筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：1102筆

- * 4月1日より全国市民アクションの署名用紙が「税金はくらしの充実に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名(略称大軍拡反対請願署名)」でカウントしています。新日本婦人の会宮城県本部から960筆集約の報告がありました。
- * 「署名ハガキ付チラシ」を宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数をお送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。
- * 署名は県名よりしっかり書きましょう。「同上」「〃」は不可です。国会提出時チェックするために大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間：12時から13時まで。 実施日：7月22日、8月5日、19日、26日。

7月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

●仙台市：休みます。

●石巻市：7月19日(土) 15:00~16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町：7月19日(土) 13:00~13:30 場所：涌谷公民館前交差点

●小牛田：7月19日(土) 13:00~13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点

●気仙沼市：7月19日(土) 11:00~11:30 場所：クボ店前

●名取市：7月19日(土) 13:00~13:30 場所：名取駅西口前

●岩沼市：7月19日(土) 15:30~ 場所：二木の松交差点

●仙南九条の会：7月19日(土)11:00~11:30 場所：角田市内ヨークベニマル前交差点

7月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- ・涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会 23日行動：7月23日(水)13:00~13:30 坂下交差点
- ・加茂九条の会：場所は泉区、北環状線と仙台・大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。

●毎週月・水・金曜日の7:30~8:15、水曜日14:00~14:30の週4回

“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング

●水曜日：13:30~14:00 ”ガザへのイスラエル侵攻反対”でスタンディング

●毎週木曜日 13:30~14:00 ”大軍拡・大増税NO!”でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

消費者行政の充実強化を進める懇談会みやぎ

「消費者が知っておきたい米問題」～米の価格はどうなるの！？～

昨年から米の不足が起こり、価格が上昇しています。なぜこのようなことが起こっているのでしょうか。米の生産が持続可能な農業政策になっているのでしょうか。米の価格は消費者から見れば大変な上昇になっていますが、生産現場から見るとどうなのか？

今、消費者が知っておくべき、米の生産・流通、国の農業政策上の課題を知り、価格について考えます。

日時：7月4日（金）10:30～12:00

会場：フォレスト仙台2階第2フォレストホール

講師：鈴木宣弘さん(東京大学大学院特任教授・名誉教授)

定員：会場定員 100名

参加：要申込 下記の事項記入の上 FAXでお申し込みください。

- ① 件名「7/4学習会会場参加申込」
- ② 氏名
- ③ 連絡先 電話番号またはメールアドレス

主催：消費者行政の充実強化を進める懇談会みやぎ

TEL:022-276-5162 FAX:022-276-5160

宮城女性九条の会 第53回憲法講座

「学術会議法人化は戦争への道」～学術は真理の探究と平和のために～

5月13日学術会議解体法案が衆院でスピード採択。これによって学術会議の人事や運営に政府が介入できる仕組みを作ろうとしています。戦前は「天皇機関説事件」等政府に都合の悪い学問や学者は弾圧されて、戦争反対の声も上げられなくなりました。戦争への道を

再び歩まぬために今、私たちは何をすべきか考え合いたい。

日時：7月6日（日）13:30～15:30

会場：仙台市民活動サポートセンターセミナーホール（6F）

地下鉄南北線広瀬通駅下車 西5番口をでてすぐ

講師：佐藤由紀子さん（弁護士）

参加費：300円

主催：宮城女性九条の会（仙台YWCA会館内）

連絡先：090-5832-6836 FAX:022-241-0429

繰り返してはならない戦争の悲劇

「戦争写真展」～平和を願って～

15年以上も続いた「アジア・太平洋戦争」が終わって（1945.8.15）今年で80年目を迎えます。日本が近隣諸国に繰り広げた侵略戦争の実態（映像・手記・資料）は平和の大切さを訴えています。日本政府には、国内外の多大な被害・犠牲を与えた深い反省の下、「国際紛争を武力では解決しない」と誓った「平和憲法の理念」で平和外交を各国に発信することを強く求めています。

小中学生にも学べるような資料コーナーも設けました。戦争を体験された方も戦争を知らない方も是非お出かけください。

同時展示：「戦時体験（生還者）の証言パネル」、DVD・紙芝居上映

日時：7月10日（木）～12日（土）10:00～16:00

会場：東北学院大学五橋キャンパス、未来の扉センター

（地下鉄南北線五橋駅南2出口すぐ）

主催：宮城平和遺族会（連絡先：022-255-6666 出浦）

2025 年度前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全 5 回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたかを「現代」から見つめたり、普段着の作造の姿をみてみましょう。中国論として「支那革命小史」（1917 年 8 月）、朝鮮論として「朝鮮統治策」（1918 年 10 月）、「第三革命後の支那」（1921 年 2 月）を読み進めていきます。

開催日：第 4 回 7/12（土）、第 5 回 9/13（土）

開催時間：14:00～16:00

会場：吉野作造記念館

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般 500 円 高校生 300 円 小・中学生 200 円

主催：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目 2 番 3 号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。「氏名、住所、電話番号、参加希望日」を明示の上、電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail

yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

「仙台平和七夕」50 周年記念講演会

～ピカからキラへ 早寿レボリューション～

仙台平和七夕とは、仙台七夕の期間中「ノーモアヒロシマ」「ノーモアナガサキ」を訴える吹き流しを展示してきました。今夏で50回を向かえます。吹き流しは平和を願って全国から寄せられた折鶴で作りました。活動はこれからも続きます。”未来の世代へのリレー”をご一緒に考えましょう。

日時：7 月 19 日（土）13:00～16:00（12:30 開場）

会場：尚綱学院中高校礼拝堂（仙台市青葉区八幡）

* 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

第一部 「基調講演」

講師：田中熙巳さん(日本原水爆被害者団体協議会代表委員)

第二部 「若い世代と平和教育を続けている研究者・教師のトーク」

- ・宮城学院女子大学特任教授 大平 聡さん
- ・尚綱学院高校聖書科・宗教部顧問 赤井 慧さん
- ・尚綱学院高校生による学生企画

入場料：無料

共催：平和を祈る七夕市民の会・尚綱学院高校

戦争を語り継ぐ上映会（7月）例会

映画「ひめゆりの塔」上映会

4回目の映画化作品。監督：神山征二郎、出演：沢口靖子、永島敏行、後藤久美子、中江有里、石橋蓮司ほか。1995年製作。

仲宗根原作『ひめゆりの塔をめぐる人々の手記』をもとに実在の人々をモデルとし、各エピソードも検証を重ねた上で再現。従軍前の少女たちの日常や半ば強制的に従軍させられていく過程から描き、“なぜ彼女たちが戦場へ向かったのか”を克明に記している。少女たちの死に至る数々の出来事を積み重ねる一方、勇気を持って投降し“生きること”を選んだ者や、戦場に取り残されたものの、のちに米軍によって命を助けられた者の出来事を加え、生きることの尊さをうたい上げている。

日時：7月16日（水）10：00～12：00、会場：泉区加茂市民センター会議室

日時：7月25日（金）13：00～15：00、会場：国民救援会（県労連会館3階）

主催：戦争を語り継ぐ会（野原：090-6226-2008）

上映会のご案内

劇場版「荒野に希望の灯をともし」～医師 中村哲現地活動の軌跡

20年以上に渡り撮影した映像素材から医師中村哲の生きざまを追うドキュメンタリーの完全版！「百の診療所よりも一本の用水路を！」なぜ、医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか？その答えは命を見つめ続けた中村の生き様にあり、私たちはこの映画で中村が生きた、その軌跡をたどることになる。

上映日・会場・上映時間

上映日	会場	上映時間
8/1(金)	エルパーク仙台ギャラリー ホール(6F)	①10:30~12:30 ②13:00~15:00 ③15:30~17:00
8/2(土)	せんだいメディアテーク スタジオシアター(7F)	④10:00~12:00 ⑤12:30~14:30 ⑥15:00~16:30 ⑦18:30~20:00
8/3(日)	せんだいメディアテーク スタジオシアター(7F)	⑧10:00~11:30 ⑨12:00~13:30 ⑩14:00~

①、②、④、⑤は谷津監督のトーク付きです。

観賞料金:1500円(席の予約ではないので満席の場合は他の回に回っていただく可能性あり。チケット販売開始予定6/23)

チケットはせんだいメディアテーク1F「KANEIRI Museum Shop6」にて購入してください。

主催:生活協同組合あいコープみやぎ

問合先:0120-255-044 月~金9:00~17:00 組合員事務局 鈴木/太田代

2025年度宮城県内九条の会連絡会総会記念講演

講師 渡辺 治さん(九条の会事務局 一橋大学名誉教授)来仙決定

日時:9月20日(土)午後

会場:フォレスト仙台2F フォレストホール

【県内九条の会等の活動報告・情報】

国見九条の会つどい講演のビデオ上映会

鈴木淳さんの講演「ひとりぼっちの難民小学生」

国見九条の会では、5月14日に開催された鈴木淳さんの講演のビデオ上映会を6月21日に国見コミュニティーセンターで行いました。プロジェクターが使えず、テレビで見もらったそうです。「日本の傀儡国家満州国、当時小学校6年生の少年が朝鮮国境の鴨緑江に遊びに行ったときに日本が敗戦。満州国は一夜にして崩壊、各地に暴動が発生。家族の住む新京(今の長春)まで500キロを一人で放浪。一年後に家族と再会」した体験のお話です。

上映会の参加者は7名でしたが、上映後に20分ほど意見交換をしました。主催者の国見九条の会白砂さんよりそのとき出された感想や意見などがみやぎ憲法九条の会事務局に提供していただきました。その中からみやぎ憲法九条の会世話人である鹿又さんの述べられた要約を紹介します。

弁護士の鹿又喜治さんが来て下さいました。鹿又弁護士は中国残留孤児に政府が生活保障をするように求めて弁護されたそうです。それで鈴木淳さんの講演に関心を持っていましたが5月10日は来れなくて、ビデオを見に来たと言っていました。孤児は日本に帰国するのが大変で、帰国しても殆ど日本語がしゃべれないし、周りからは「中国人」と差別されるし、親戚がなければ生活費を保障してくれる所もない、それで80人くらいの人を救済するために相当苦勞されたようです。今でも県内には40人近くの残留孤児の方がいらっしゃるようです。この人たちは自分の意思で中国に残ったのではない、戦争さえなければ両親と離れ離れにならずにすんだ、終戦時は1歳とか2歳とか幼くて、鈴木淳さんのように敗戦当時の混乱の記憶が鮮明ではなく、自分たちの背負った苦勞を周りに訴えることも出来ず、「戦争さえなければこんな苦勞をすることはなかった、こんな人生を送らずに済んだ」と強く言っておられたそうです。

もし、こんご中国残留孤児のことで、どなたかが関心を持って講演会などを開く場合には鹿又弁護士さんを招かれた方がいいかと思います。

なお、5月14日の講演の様子は439号で紹介していますが、当日東北文化学園大学の学生さんが9名参加されていて、後日提出も含めてみなさん感想文を出されているそうです。

宮城県内九条の会連絡会

定例火曜日宣伝実施

参議院選挙の公示を二日後に控えた7月1日(火)、12時～13時に東二番町通名掛丁角で宮城県内九条の会連絡会の定例宣伝行われ12人が参加しました。気温33度を記録した中で人通りも心なしか少なかった。配布したチラシは340枚、集約した署名は3筆と少な目でした。

相原宮城県内九条の会連絡会委員長、板垣みやぎ憲法九条の会事務局長、五十嵐みやぎ憲法九条の会事務局次長より大軍拡阻止、九条改憲阻止のために自公政権をこの参議院でも過半数割れに追い込む絶好のチャンスであり、市民のみなさんに「配布しているチラシを受け取り、家族や地域のみなさんで話し合いしてみませんか」と訴えました。

